

PAT-NO: **JP357184028A**

DOCUMENT-IDENTIFIER: **JP 57184028 A**

TITLE: **PALLET**

PUBN-DATE: **November 12, 1982**

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

MATSUOKA, YUICHI

KURODA, SHIGEKI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME **COUNTRY**

MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD **N/A**

APPL-NO: **JP56069108**

APPL-DATE: **May 7, 1981**

INT-CL (IPC): **B65G057/00**

US-CL-CURRENT: **108/55.3**

ABSTRACT:

PURPOSE: **To position a product such as a cabinet or the like**

**at an optional
inclination by arranging a plurality of pins changeable in their
lengthes or
exchangeable on a pallet for receiving the positioning face of
the product by
the above-said pins.**

**CONSTITUTION: This pallet 1 is constructed of front-face
receiving pins
2a∼2e to receive the escussion front face of a cabinet,
fixing bosses
3a∼3d to fix these pins 2a∼2e to be replaceable,
horizontally-movable
side metal fixtures 4a∼4c to fix the cabinet, and others. For
changing the
kind of product for this pallet 1, at first, after pins 2a∼2e
shaped
respectively at fixed heights are replaced in fixing bosses
3a∼3e, the
cabinet shaped in one body is mounted to fit to reference side
metal fixtures
4d and 4e. Then, after the above-said metal fixtures 4a∼4c
are pushed to
the cabinet, fixing bolts 5a∼5c are fastened to finish the
work.**

COPYRIGHT: (C)1982,JPO&Japio

ネット6を基準サイド固定金具4d, 4eに当てて入れる。そしてサイド固定金具4a, 4b, 4cを一体成形キャビネット6に押し付けた後、固定ボルトを締め付ける。なお基準サイド固定金具4d, 4e全工具パレット共、同じ位置に取り付けられるように、治具等で合わせる。

前面受けピン2aは、第3図に示すように、市販のボールプランジャでより抜き差し固定が簡単にできるようになっている。2b~2eについても同じである。

サイド固定金具4aは、第4図に示すように、移動は、固定ボルト5aを緩めることにより行ない、また固定は、固定ボルト5aを締め付けることにより固定ナット8で行なう。5b, 5cについても同様である。

次に前面受けピン2a~2eの高さ決定を第5図の他の実施例により説明する。高さ決定の手段として、ナット9b, 9c, 9dをねじ込んだボルト10b, 10c, 10dを固定ボス3b, 3c, 3dに入り、一体成形キャビネット6からその上に

乗せる。一体成形キャビネット6を基準サイド固定金具4dに当てながら、ナット9b, 9c, 9dを回して、ボルト10b, 10c, 10dの高さを変え、寸法を出す。寸法出しは、ハイトゲージ等を使ってパレット1上面から一体成形キャビネット6までの高さ(角度)を測って行なう。寸法が出たらボルト10b, 10c, 10dの高さを測定して、必要な数の前面受けピンを作る。パレットの位置決めは、パレットに位置決め穴等を設けて行なう。第1図ではピン2a~2eの長さを変えているので第6図と同様キャビネット6を傾斜させることができる。

以上のように、本発明によれば、前面が複雑な形状のものを数本のピンで受けることにより、任意の傾きに、位置決めすることができる。したがって、作業を自動化する場合に、前面が複雑な形状のものを任意の傾きで位置決めできその上、機種切替も簡単にできる。

4. 図面の簡単な説明

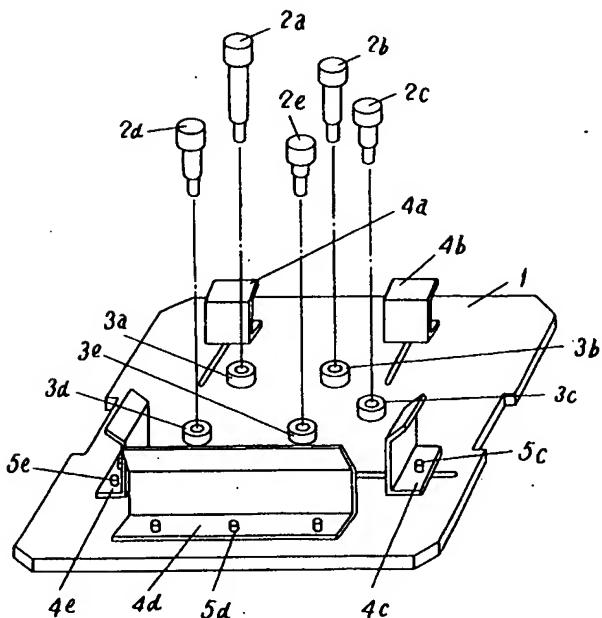
第1図は本発明の一実施例におけるパレットの

斜視図、第2図は同パレットの平面図、第3図、第4図はそれぞれ同パレットの断側面図、第5図は同パレットの他の実施例の側面図である。

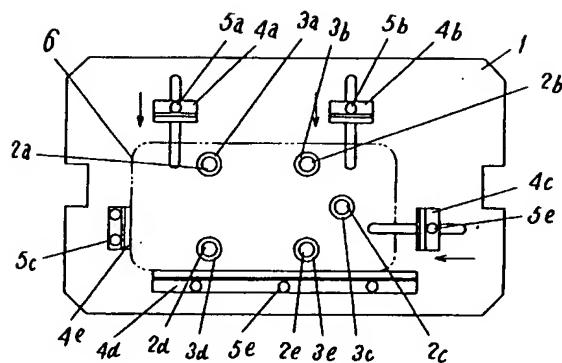
1パレット、2a~2e前面受けピン、3a~3e固定ボス、4a~4cサイド固定金具、4d, 4e基準サイド固定金具、6キャビネット、10b, 10c, 10dボルト、9b, 9c, 9dナット。

代理人の氏名 弁理士 中 尾 敏 男 ほか1名

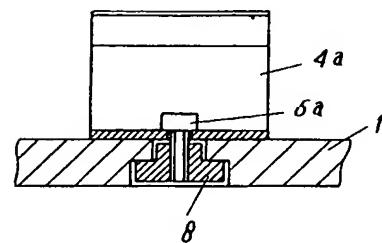
第1図



第 2 図



第 4 図



第 5 図

第 3 図

